クルミ（クルミ科クルミ属　Juglans L.）

和名；クルミ(胡桃)　別名；　英名；Black walnut、Walnut
　クルミ目　落葉性高木
原産地；ヨーロッパ南西部からアジア西部　花言葉；知性・謀略・知恵・野心
花の色；

←　写真－１　クルミの樹形
撮影日：２０１３年７月１１日
撮影場所：ソーリオ(soglio　スイス)にて
撮影者：M さん

　クルミ・・・。実はよく見かけますが、本体を観た記憶がありません。目にしていても、気がつかなかったのかも・・・。偶然、見つけました。ソーリオ、ここはクリの産地だと聞いていましたが・・・。たしかに、クリノキはたくさん見かけました。村外れの丘(村全体が見渡せる眺望の開けた場所)に生育していました。
　クルミは、クルミ科クルミ属の落葉高木の総称。樹高は 8m から 20m に・・・。日本に自生している胡桃の大半はオニグルミといい、核はゴツゴツとして非常に硬く、種子（仁）が取り出しにくい。なお、クルミとして利用されるのはクルミ属の植物の一部にすぎないそうです。

写真－２　クルミの葉　⇒

撮影日：２０１３年７月１１日
撮影場所：ソーリオ(スイス)にて
撮影者：M さん

　5 月から 6 月にかけて開花、その後に直径 3cm 程度の仮果と呼ばれる実を付ける。仮果の中に核果があり、その内側の種子（仁）が食用に利用されている。脂質が実全体の 70%を占め、ビタミン E を始め様々なビタミンやミネラルが豊富で、非常に栄養価の高いことでも知られています。

【樹木・草花の部屋】

木材としては、日本国内でも「ウォーナット」という名称で扱われる。北アメリカやカナダで産出されており、チークやマホガニーと共に世界三大銘木の一つに数えられています。木質は重硬で衝撃に強く、強度と粘りがあり、狂いが少なく加工性や着色性も良いという特性を持つ。落ち着いた色合いと重厚な木目から、高級家具材や工芸材に用いられています。

写真－3　クルミの実　⇒

撮影日：２０１３年7月１１日
撮影場所：ソーリオ(スイス)にて
撮影者：M さん

クルミは呉の国から渡来したことから「クレミ」（呉実）が変化したものだそうです。